

扇 よし和

蓼 胡茂

当日の審査員

田村 てる

土川 きく

■ 令和七年十二月六日(土) 午後一時開演(十二時半開場)  
■ 東京証券会館ホール (地下鉄東西線・茅場町)  
(三六六七)九二一〇

主催・公益  
社団  
法人 日本小唄連盟

<http://kouta-renmei.org>

第三十三回  
若樹会

ご挨拶

師走の候、皆々様お健やかにお過ごしの事とよろこび申し上げます。拝、日本小唄連盟若手育成事業の一環として平成三年に発足致しました小唄「若樹会」もお陰様で本年は第三十三回を迎える、これから的小唄界を担う若手の登竜門として定着し益々充実した内容となりました。

日本小唄連盟は、この会が若い方々の研鑽の場となり、一人でも多く、すぐれた演奏家が誕生することを念願いたしております。皆々様におかれましては、この「若樹会」を温かくお見守り下さり、格別のご支援を賜ります様、お願い申し上げます。

令和七年十二月吉日

公益  
社団  
法人 日本小唄連盟

一部（糸の審査・太字）

一 あの日から

春竹 春竹 利香 利玲

二 筆の傘

松峰 松峰 照音

三 梅が香

井筒 井筒 幸一誠

四 移り香

峰村 峰村 好志藤 多満葛

五 わしが思い

松峰 松峰 照玉

六 王子の狐

山本 錦乃 慶子 まい

七 やくのは野暮

春竹 春竹 利美美 利保

（唄の審査・太字）

二部（若樹賞受賞者・太字）

八 雪のあしたと

峰村 上峰村 好志藤 幸三希

九 おけさ千鳥

小唄 小唄 幸希鈴 好乃友乃

十 川 竹

春竹 春竹 利保美 利美美

十一 嘘のかたまり

井筒 井筒 幸誠一

（唄）令和五年度

（唄）平成十一年度

（唄）令和二十一年度

（唄）令和二十五年度

十三 濡れつばめ

かまわぬ雨

十四 今宵は

令和五年度

田村 松峰 春峰 照あや  
田村 春竹 春竹 弥生乃照

十五 今日一日 令和元年度

十六 手がん首の拭 田家松 扇 扇 和弓

十七 潮来出島々 平成二十七年度

十八 曾根崎 平成二十六年度

十九 胸の木戸 平成二十年度

二十 高ちよいと出るにも 時 平成十四年度

二十一 佃浮世さらさら 平成十六年度

二十二 佃流し 平成十一年度

二十三 雪明かり うらの背戸屋 平成十一年度

二十四 白 菊 平成八年度

二十五 佃ばやし 平成七年度

二十六 地まわり つれてのかんせ 平成七年度

二十七 心坂はてるてる 平成六年度

二十八 門松に 平成五年度

二十九 言わなきやよかつた それですもうと 平成五年度

三十 寒おすな 木枯らしさん 平成五年度

土川きく紫乃  
替土川菊柳

田家松小峰

扇扇和鼓弓

春竹春竹香燕利香

小唄小唄幸三卯希

千紫千紫已恵佳しげ佳

松峰松峰小玉照

蓼蓼史ま由緒

松峰松峰弥生乃照

蓼蓼春竹利香

蓼蓼春竹胡文雄

蓼蓼胡文雄

蓼蓼胡文雄

蓼蓼胡文雄

蓼蓼胡文雄

蓼蓼胡文雄

蓼蓼胡文雄

蓼蓼胡文雄

扇扇和弓